

# 誰が 漱石を 甦らせる 権利を 持つのか？

漱石アンドロイドとは——研究・教育のために、二松學舎大学と大阪大学が共同で2016年12月より運用している、夏目漱石を再現したアンドロイド。ロボット工学の第一人者石黒浩氏が監修を務め、漱石の孫である夏目房之介氏が声を提供している。

事前申込制  
参加費無料

本企画は、事前申込制です。裏面の漱石アンドロイド特設サイトよりお申し込みください。応募多数の場合は抽選となります。

## 偉人アンドロイド基本原則を考える

Opening Act▶13:00～

青年団+二松學舎大学+大阪大学 『手紙』 作・演出：平田オリザ  
漱石アンドロイド演劇 出演：漱石アンドロイド、井上みなみ

Symposium 第1部▶13:40～15:00

漱石を甦らせるとはということか

開催にあたり 石黒 浩

漱石アンドロイドプロジェクトの目指すもの 山口直孝

アンドロイドに権利はあるのか？ それは誰が行使するのか？

——著作権、肖像権、ロボット法 福井健策

漱石アンドロイドの発話行為、どこまでホンモノに近づけるか 島田泰子

Symposium 第2部▶15:20～17:40

偉人アンドロイド基本原則を考える

アーティストトーク・漱石アンドロイド演劇について 平田オリザ

基本原則案の提起 石黒 浩、福井健策、谷島貫太

討議：偉人アンドロイド基本原則はどうあるべきか

石黒 浩×福井健策×平田オリザ×夏目房之介×谷島貫太

夏目漱石の声になるということ 夏目房之介

2018年 8月 26日 日

13時00分▶17時40分

開場12時30分

二松學舎大学  
中洲記念講堂

九段キャンパス1号館地下2階

問い合わせ先

二松學舎大学

漱石アンドロイドシンポジウム事務局

soseki-a@nishogakusha-u.ac.jp

二松學舎大学漱石アンドロイド特設サイト

<https://www.nishogakusha-u.ac.jp/android/index.html>

共催：二松學舎大学大学院文学研究科 / 大阪大学大学院基礎工学研究科

青年団十二松學舎大学+大阪大学  
漱石アンドロイド演劇

# 『手紙』

出演

漱石アンドロイド

作・演出  
平田オリザ 井上みなみ

漱石アンドロイドの声  
夏目房之介

ロボティニスト  
力石武信  
(東京藝術大学  
大阪大学石黒研究室)

企画制作  
青年団  
(有)アゴラ企画  
こまばアゴラ劇場



©青木司

平田オリザ 1962年東京都生まれ。劇作家、演出家。劇団「青年団」主宰。こまばアゴラ劇場芸術総監督。城崎国際アートセンター芸術監督。大阪大学COデザインセンタ―特任教授、東京藝術大学COI研究推進機構特任教授、四国学院大学客員教授・学長特別補佐。

平田の戯曲はフランスを中心に世界各国語に翻訳・出版されている。2002年度以降中学校の国語教科書で、2011年以降は小学校の国語教科書にも平田のワークショップの方法論に基づいた教材が採用され、多くの子どもたちが教室で演劇を創作する体験を行っている。

## Symposium 第一部 ▶ 13:40 ~ 15:00

漱石を甦らせるとはどういうことか

開催にあたり 石黒 浩

漱石アンドロイドプロジェクトの目指すもの 山口直孝

アンドロイドに権利はあるのか? それは 福井健策  
誰が行使するのか? — 著作権、肖像権、ロボット法

漱石アンドロイドの発話行為、どこまでホンモノに近づけるか 島田泰子

## 第二部 ▶ 15:20 ~ 17:40

偉人アンドロイド基本原則を考える

アーティストトーク 平田オリザ  
漱石アンドロイド演劇について

基本原則案の提起 石黒 浩、福井健策、谷島貫太

討議 偉人アンドロイド基本原則はどうあるべきか

石黒 浩×福井健策×平田オリザ×夏目房之介×谷島貫太

夏目漱石の声になるといふこと 夏目房之介



石黒 浩  
大阪大学大学院  
基礎工学研究科教授



島田泰子  
二松學舎大学大学院  
文学研究科兼文学部教授



福井健策  
弁護士  
骨董通り法律事務所  
the Arts代表パートナー



山口直孝  
二松學舎大学大学院  
文学研究科兼文学部教授



夏目房之介  
学習院大学大学院  
身体表象文化学専攻教授



谷島貫太  
二松學舎大学文学部  
専任講師

劇作家  
平田オリザ

ロボット工学者  
石黒 浩

我々は、偉人の身体と人格をアンドロイドとして甦らせる権利を本当に持っているのだろうか? もしも持っているのだとすれば、それは誰に属し、なにをしてよい権利なのか?

これは、人間存在を複製するアンドロイド技術が登場するまでは問われえなかった問いである。そこで我々は本シンポジウムを通して、もし偉人をアンドロイドとして甦らせる権利を我々がもっているのだとすれば、それはどのような権利であるのかを考えるための出発点となる、偉人アンドロイド基本原則を提案する。【主催者】



### 応募方法

応募方法は、下記の漱石アンドロイド特設サイト内のイベントページからお申し込み下さい。右QRコードからもアクセスできます。

<https://www.nishogakusha-u.ac.jp/android/event/20180727.html>

締切 2018年8月16日(木) 23:59まで

※応募者が定員を超えた場合は抽選となりますので、あらかじめご了承ください。  
※抽選結果は、8月19日の18時に当選者にメールでお知らせいたします。

### 会場案内

二松學舎大学 中洲記念講堂  
九段キャンパス1号館 地下2階

〒102-8336 東京都千代田区三番町6-16

地下鉄東西線・半蔵門線・新宿線「九段下」

駅下車●2番出口より徒歩8分

JR「市ヶ谷」「飯田橋」駅下車●徒歩15分

※会場には駐車場がありません。お車でのご来場はご遠慮ください。



二松學舎大学  
九段1号館・2号館